

平成25年第18回福岡県教育委員会会議（定例会）会議録

1 開催日時

平成25年10月3日（木）15時00分から15時30分まで

2 場所

福岡県庁4階 教育委員会会議室

3 出席委員

住吉徳彦、二子石竜子、清家渉、久保田誠二、宮本美代子、杉光誠（教育長）

4 欠席委員

なし

5 出席事務局職員

教育次長 城戸秀明、理事 堀秀行、総務部長 西牟田龍治、
教育企画部長 川添弘人、教育振興部長 吉田法稔、総務課長 辰田一郎、
教職員課長 大場茂嘉

6 会議

15時00分、住吉委員長が開会を宣言し、本日の議題について非公開発議の有無の確認を行った。

本日は非公開案件なく、公開と決定された。

（1）報告

・福岡県人事委員会報告について

大場教職員課長から、本年度の福岡県人事委員会報告について、民間給与との比較に基づき、本県職員給与について月例給及び期末・勤勉手当について改定がないことなど、概要について説明があった。

次いで、清家委員から、平均給与の算出方法や職員の期末・勤勉手当の年間支給月数等について質問があった。

これに対し、大場教職員課長から、調査対象となる規模の県内事業所から、調査を実施する事業所を抽出し、役職段階、年齢、学歴を階層ごとの事業所に対比、比較して算出している。また、職員の期末・勤勉手当の年間支給月数については、平成21年及び平成22年に給料表の減額改定と期末・勤勉手当支給月数の改定が行われ、0.6月～0.8月程度の引き下げが行われている旨の説明があった。

次に、住吉委員長から、人事評価制度については、本来、給与に反映すべきであると思うが、現在の評価結果の活用方法について質問があった。

これに対して、大場教職員課長から、職員の人材育成、人材配置に活用しており、本県人事委員会が求めているのは、その評価結果を給与等に反映することである。すでに国が取り入れているため、人事委員会としても意見を付したものである旨の説明があった。

住吉委員長から、職員の士気への影響を考慮し、特にマイナス面が出ないようにお願いしたい。今後、職員団体との交渉等も行われると思うが、本日の各委員の意見も取り入れ、しっかりと取り組んでいただきたい旨の要望があった。

住吉委員長が閉会を宣言し、15時30分閉会した。